

愛する郷土を良くしたい。

県政報告

埼玉県議会議員

ひでとし きら英敏

2022年(令和4年) 第22号



ケアラー月間に開催した「ケアラーフェスティバル」

安心してケアできる社会へ

令和3年度は、埼玉県でケアラー支援予算が付き、他の自治体でも条例化が進み、「ヤングケアラー」が流行語大賞ノミネートと、ケアラー支援にとって大変革の年でした。令和4年度の目標は、県内市町村や現場に対し、きめ細かい支援のための条例や支援計画作りのお手伝いをすること、そして国の法制化に向けた働きかけを行うこと。安心してケアできる社会となるよう、今後も尽力いたします。



フェスティバルのロケ風景

「ケアラーフェスティバル」初開催!

令和3年11月、全国初の「ケアラー月間」を実施。埼玉県ケアラー月間協力事業として、飯能市ムーミンバーレーパーク隣のメッツアビレッジから、「ケアラーフェスティバル」をオンライン開催しました(ケアラー新聞主催)。ケアラー支援の最新情報を伝えし、多くの方に「安心」や「大丈夫」をお届けできたのではないかと思います。



ケアラーフェスティバル
(YouTube)はこちら!



フェスティバルのチラシ



ケアラー新聞 最新号を発行!

これまで発行してまいりました「ケアラー新聞」は、第4号(令和4年3月号)から「The Carer Times(ケアラータイムズ)」と改称します。ケアラー支援という概念や仕組みがほぼない日本社会にとって“世界をひらく”意味を込めています。第4号では、東京都小金井市に拠点を置き、家族介護者をサポートする活動をされている、NPO法人アップソリー

さんにインタビューしました。ケアラーフェスティバルの模様もくわしくお伝えしていますので、ぜひご覧ください!
◀ケアラータイムズ電子版はこちら



ケアラータイムズを
お送りします!



ご希望の方は
公式LINEよりお気軽に
お申し込みください。

検証

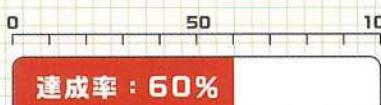
吉良英敏 2期8年の公約達成率

令和3年度は、環境農林委員長を務めさせていただき、埼玉のSDGs（持続可能な開発目標）の推進、農業・林業の発展に取り組んできました。コロナ対策にもしっかりと取り組みながら、県全体の経済や財政運営が厳しい状況だからこそ、将来を見据えた投資と政策が必要だという考え方で取り組みました。令和4年度は、文教委員長を務めます。子どもたちの教育や子育て環境を良くするために全力を尽くします。

さて、今回の県政報告では、県議会議員としての2期8年を振り返り、4つの公約「水害対策」「経済発展」「高齢化社会対策」「人材育成」の達成率をご報告するとともに、100%に向けて今後どのように取り組んでいくかもご説明させていただきます。



01 水害対策



初当選以来、地域最大の課題である水害対策を最優先事項として取り組み、中川流量調整施設完成などを実現させました。



幸手放水路の内部を視察

水害対策 その① 完成！ 中川流量調整施設

幸手放水路 排水機能毎秒50m³

幸手市
杉戸町
完了



完成したさくら堰

平成30年より建設を進めてきた中川の流量調整施設は、令和3年6月に完成了。これにより、埼玉県が保有する放水路の中でも最大規模（毎秒50m³）の幸手放水路の機能（洪水時に中川から江戸川へ排水）が最大限生かされることになります。また、幸手市・杉戸町の中川流域の浸水などによる被害は、3割ほど削減されることになります。

水害対策 その② 倉松川の改修事業の完結

半世紀かかった事業を完結させる！

幸手市
経過

倉松川の改修工事は昭和50年に始まり、ほぼ完了しています。未改修部分は、改修困難とされてきた国道・県道・鉄道など橋が6本またがる900mの区間。川幅は2倍の20m、両岸に3.5mの通路を設置する計画で、現在は幸手駅西口付近の工事を進めています。今後は川の拡幅、橋の架け替えのための用地取得を行い、国道4号幸手橋の架け替えから着手予定です。



倉松川改修事業概念図

水害対策 その③ 中川の護岸を守る

杉戸町
経過

幸手市東部から杉戸町東部を南北に流れる中川。地元の方々から「崩れた護岸をなんとかしてほしい」との切実な要望を頂いてきました。豪雨があった場合、いつ崩れ落ちるか分からない状況を打開するため、令和3年度より予算を確保し、全面的に改修工事を実施しています。



中川護岸工事

02 経済基盤の強化



地域経済の基盤となる2つのインフラ整備を強力に進めています。両計画ともすでに予算化され、事業に着手しています。



東武動物公園駅前ロータリー整備イメージ

経済基盤の強化 その①

東武動物公園駅 東口通り線区画整理事業

杉戸町
経過

着々と進む駅前通り整備 あと4年で完成！

長年の悲願であった東武動物公園駅東口駅前通りの拡幅は、平成30年に国から埼玉県へ事業認可が下りて以降、地域住民の皆様のご協力のおかげで順調に進んでいます。大型バスの乗り入れができなかった駅ロータリーは3倍の広さになり、道路幅や駅前の古川橋も現在の道幅10mから20mに拡幅します。特に、最大の課題でもあった旧日光街道との危険な交差点(本陣跡地前)も直線道路として全面的に改修します。工事期間は、令和8年3月31日まで予定しています。

経済基盤の強化 その②

惣新田バイパス新設へ

幸手市
計画

幸手市惣新田地区東川交差点から神扇地区までの県道は、ここ数年で杉戸の屏風深輪産業団地の拡張整備、圏央道ICと直結する幸手中央産業団地の整備が行われ、交通量が急増しました。車両も大型化しており、渋滞のみならず振動や騒音などが発生し、道路周辺にお住まいの方からのお悩みの声を頂く度に、道路補修を繰り返してきました。このような背景があり、地域の安全と経済発展を両立させるべく、惣新田幸手線バイパスの新設に向けて、着実に進めて参ります。

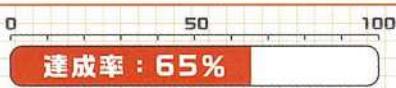


全体都市計画図

令和4年	測量・調査、 住民説明会
令和5年	道路・橋梁の設計
令和6年	用地測量・買収開始
令和7年	道路・橋梁の工事

全体スケジュール

03 高齢化社会対策



ケアラー支援の概念と取り組みが市町村にも広まり、国の法制化が達成できれば100%！

ケアラー支援予算は約12億円に！

令和元年のケアラー支援条例制定以来、実態調査や有識者会議等を重ね、令和3年度には本格的に予算化(約2億円)。さらに令和4年度には約12億円を確保しました。これまで家庭や家族に丸投げしてきた介護や看護を、社会全体で支援できる仕組みにして参ります。

ケアラーの市町村相談窓口はこちら▶



04 人材育成



子どもの居場所の拠点数は年々増え続けており、令和3年10月時点で456か所。県内800か所を目指します。

初当選とともに開塾した「寺子屋きらきら☆こども塾」をはじめ、子ども食堂・学習サポート・遊び場など子どもの居場所づくりに取り組んできました。県内456か所という拠点数は、全国でも抜きん出ています。いじめ、自殺、ひきこもり、貧困、虐待など様々な問題に直面している子どもたちを支援できる地域づくりに今後も尽力します。



元ヤングケアラーラが学校で講演する「ヤングケアラーサポートクラス」

とびきり大きい公園ができます!

完成は令和4年秋

県営権現堂2号公園整備事業

この秋、いよいよ待望の権現堂2号公園が完成します。これにより、1号～4号公園まで、行幸湖の水辺に沿った一体的で広大な公園となります。公園の総面積は東京ドームの約8倍の広さ(34.8ha)になり、園内に設置する遊具もビッグ!また、これまで火気厳禁の公園でしたが、地元からの希望もあり、今回はBBQ等での火気使用が一部の場所で可能に。さらに今後は、キャンプ等の多様な利用方法についても要望します。これまで桜の名所として有名でしたが、これからは多彩な楽しみ方ができそうです。



ポコポコ跳ねる!ビッグモーグルヒル



デイキャンプのための設備も完成

権現堂2号公園の魅力

県内最大級の遊具

横並びに10人が同時に滑れる巨大滑り台など、近隣にはないスケールの遊具を設置します。

水辺の公園

巨大な調整池である行幸湖は県管理の施設。カヌーやサップなども楽しめる公園となります。

火が使える

防災拠点機能がある2号公園では、バーベキューなどの火気使用が可能になります。

アクセス向上

県道幸手境線バイパスおよび令和橋が完成し、公園付近のアクセスが向上しました。

きらきら★活動記 愛する郷土のために奔走中!



2月
鳩山町のJAXA・地球観測センターにて。政府が掲げるデジタル田園都市構想を埼玉から展開します!



2月
デジタル庁
Digital Agency
デジタル庁を訪問し、テクノロジーをどうケアラー支援につなげるか等、活発に議論しました。



3月
3月11日、浦和駅でのウクライナ緊急支援募金活動。震災の日に、私なりに平和を訴えました。



3月
今回の「寺子屋きらきら☆こども塾」では、家をつくるプロジェクトを行い、大好評でした!

パパコラム



明治時代は分教場だったうちのお寺。数年前に亡くなった祖母は、春日部女学校を出て19歳で教壇に立ちました。そして現在、寺子屋きらきら☆こども塾には、19歳の大学生が一生懸命に教え躍動する姿があります。祖母が私の前によみがえたように思えて、何とも言えない想いが込み上げました。

【発行】埼玉県議会自由民主党議員団(令和4年4月発行)
きら英敏事務所 〒340-0133 幸手市惣新田1465
TEL: 0480(48)1172 FAX: 0480(48)0721
mail: kira.hidetoshi.jimusyo@gmail.com

県政に関するご要望受け付けています

このLINEでは、きら事務所から最新情報をお送りするだけでなく、皆さまからの県政に関するご要望をいつでも受け付けています!グループでのご要望の場合には、オンライン対話集会の開催も可能ですので、お気軽にご連絡ください。



QRコードで
友達追加

またはLINEIDで「@221hwup」と検索

吉良英敏(きら・ひでとし) 1974年、埼玉県幸手市の真言宗「正福院」の16代目として生まれる。衆議院議員秘書を経て、2015年から埼玉県議会議員(2期目)。全国初「ケアラー支援条例」提案者代表。特技は剣道、趣味は芸術創作。

愛する郷土を良くしたい。

県政報告

埼玉県議会議員

ひでとし きら英敏

2022年(令和4年) 第23号

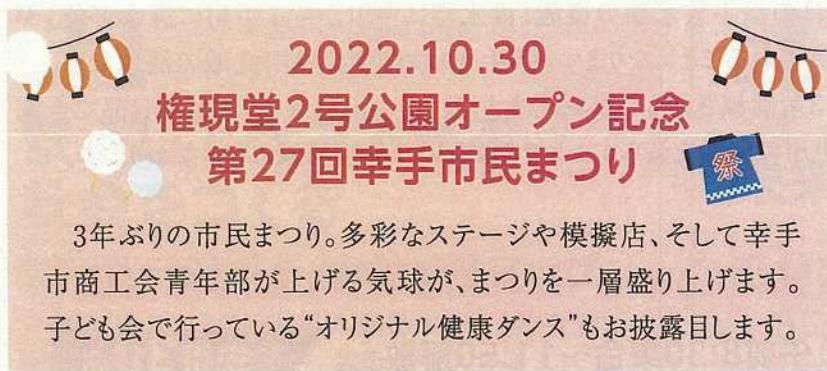


待望の権現堂2号公園がオープン!!

10月30日(日) 第27回幸手市民まつりでお披露目



令和4年10月16日、待望の権現堂2号公園がオープン。これにより公園の敷地は約2倍の広さ(34.8ha、東京ドーム約8個分)になります。園内に設置する遊具もビッグ。これまで火気厳禁の公園でしたが、地元からの希望が叶い、バーベキューを目的とした火気使用が可能になりました。これまで議会でくり返し取り上げてきた県営公園の魅力化ですが、1号～4号公園までが一体となり、行幸湖の水辺を楽しむ広大な親水公園がついに完成です。レジャーの場として、憩いの場として、ぜひご活用ください。



公園整備と連動して…

県道幸手境線バイパスが完成 権現堂公園付近のアクセスが向上!

旧上船渡橋は県境をまたぐ重要な橋でありながら、狭く歩道がないため、特に通勤通学時や権現堂の桜祭りの際は常に危険と隣り合わせでした。新たな県道バイパスが開通し、令和橋もできて、人の行き来だけでなく、経済や防災など様々な効果が期待されます。



県営権現堂公園 配置図

検証

きら英敏2期8年の公約達成率

私の公約である、1.水害対策、2.経済基盤の強化、3.高齢化社会対策、4.人材育成について、これまでの2期8年の進捗をご報告いたします。



公約① 水害から守る

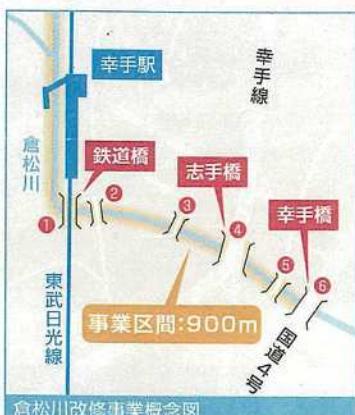
水害対策①

川幅を広げる

達成率の根拠
地域最大の課題である水害対策を最優先事項として取り組みました。

達成率
65%

50



倉松川改修工事

幸手市の最大の課題に着手～半世紀かかった事業の完結へ

倉松川の改修は昭和50年から進められており、川幅を広げるなど、ほとんどの工事は完了しています。未改修区間は残り900mのみですが、もっとも改修が難とされてきた国道、県道、鉄道など6つの橋がまたがる区間となります。川幅は約2倍の20m、両岸には3.5mの通路も設置する計画で、現在は幸手駅西口付近の工事を進めています。今年度は川の拡幅、橋の架け替えのための用地取得に向けた測量・調査を実施し、国道4号幸手橋の架け替えから着手予定です。

水害対策②

川の水量をコントロールする



幸手市
杉戸町
完了

中川流量調整施設の完成

平成30年より建設を進めてきた中川の流量調整施設は、令和3年6月に完成しました。これにより、埼玉県が保有する放水路の中でも最大規模（毎秒50m³）の幸手放水路の機能（洪水時に中川から江戸川に排水可能）が最大限生かされることになります。幸手市・杉戸町の中川流域の浸水などによる被害は、3割削減されることになります。また、中川は倉松川とも春日部で合流しており、中川の流量を減らすことで、倉松川の負担軽減にもつながります。

「幸手放水路・流量調整施設のウォーキング見学会」参加者募集！

日時：令和4年11月11日(金)午前8:30集合～11:50解散予定

先着30名



令和3年に完成したばかりの中川流量調整施設と、県内最大級の幸手放水路の中に入れる特別なツアーです！ダムの稼働状況をライブで見ることも可能。施設が広いため、ウォーキングを兼ねてぜひご参加ください！

ツアーのお申し込みは、お電話(0480-48-1172)か
きら英敏公式LINEにて「ウォーキング見学会参加希望」と
お知らせ下さい。申込締切：11月6日(日)。



公約2 道(経済基盤)をつくる

経済基盤の強化①

杉戸町
経過

完成は令和8年! 東武動物公園駅東口通り線区画整理事業



道路空間イメージ



古川橋イメージ

令和4年8月、東武動物公園駅東口通り線 杉戸・宮代地区まち・道づくり協議会第1回合同協議会が開催されました。駅前通りの拡幅工事や無電柱化工事、古川橋の工事など、各工事の進め方について詳しい説明がありました。令和8年頃の完成時には、ロータリーが3倍の広さに、道幅は2倍の20mに拡幅され、安全で地域振興の基盤となる道路となります。

杉戸に新たな憩いの空間を—吉利根川遊歩道

県が3年前から工事を開始し、古川橋付近の川沿いに遊歩道を設置。最近は、通勤通学、散歩、イベントなど様々な形で活用いただいている。清地橋までの延伸計画もあります。

経済基盤の強化②

幸手市
計画

惣新田幸手線バイパスをつくる

県道惣新田幸手線の近隣では、近年産業団地が整備されて交通量が急増。車両の大型化により渋滞・振動・騒音が発生し、住民からお悩みの声を頂いてきました。新バイパスができれば、住民の安心安全はもとより、経済発展の基盤となり、自動運転バス運行にも取り組みます。現段階では、令和6年に詳細設計、8年に工事開始のスケジュールです。



3

安心してケアできる社会をつくる

ケアラー支援予算は大幅アップ!

ケアラー支援に取り組み始めて早4年。令和3年度は約2億円であった埼玉県のケアラー支援予算も、令和4年度は大幅にアップし約12億円に。今後は相談体制を充実させ、遠隔ケアなど最先端テクノロジーも活用しながら、これまで家庭や家族に丸投げしてきたケアを、社会全体で支援できる仕組みに変えていきたいです。



品川区議会の視察を受ける

達成率70%

市町村への支援の充実と、
国の法制化実現で100%!

4

未来へ投資する 若い世代が安心して住めるまち

『きらきら☆寺子屋こども塾』はじめ、子ども食堂や学習サポートなどの子どもの居場所づくりに取り組んできました。県内800か所を目指して居場所を増やしており、現在は456か所(令和3年10月時点)に。

また、大学生インターの受け入れや、若者集会の開催などにより、若い世代の声を政治に反映し、“未来への投資”を目指して参ります。



達成率65%

子どもの居場所は順調に増えており、
幸手市でもフードパントリー(食品の
無料提供)がスタート。

大学生インターンと行った合宿の様子

The Carer Times mini

ケアラータイムズ

11月は埼玉ケアラー月間

今年も11月はケアラー月間!多数のイベントが開催予定です!

ケアラー月間パネル展 @武蔵野銀行本店2階M's SQUARE

- 11/3(木) ヤングケアラーズミートアップ(ヤングケアラー協会主催)
- 11/6(日) ケアラーズスクール(SOMPOホールディングス・SOMPOケア主催)
- 11/7(月) ヤングケアラー理解を深める支援を考えるセミナー
- 「ケアラーについて、今 知ってほしい」トークショー @県民健康センター
- 11/21(月) ハリー・杉山氏、宮崎成悟氏、藤木和子氏が登壇!



2021年ケアラー月間に開催した
「ケアラーフェスティバル」



埼玉県ケアラー月間
について詳しくはこちら▶

埼玉りそな銀行さんに ヤングケアラー支援啓発コーナー設置



社会課題解決に積極的な埼玉りそな銀行さんでは、幸手支店・北越谷支店・南越谷支店のロビーに、ヤングケアラー支援の啓発コーナーを設置。「ケアラータイムズ」も設置・配布してくださっています。

ケアラータイムズ第5号を作成中!

第5号の内容

- ケアのまちづくり
- 全国初のヤングケアラー支援条例を制定した
入間市長との対談
- ケアラー支援で全国で活躍する弁護士・
藤木和子さんインタビュー

ケアラータイムズの郵送をご要望の方は、
下記公式LINEよりお気軽にご申込みください。

Kirakira+Forum きら英敏♪活動報告会開催! 11月26日@アスカル幸手

県議会議員としての2期8年がまもなく終わろうとしています。今年度は文教常任委員長を務め、教育環境の整備や、ヤングケアラー支援など子どものための政策づくりに取り組んでいます。2期8年を振り返り、今後を展望する活動報告会を久方ぶりに開催します。今回は大学生を中心となって運営するという、議員の報告会としては珍しい形式! どうぞご期待ください!



きら英敏活動報告会の最新情報、終了後のレポートは公式SNSで配信予定です。お楽しみに!

キラキラコラム

県政に関するご要望受け付けています

日頃活動を共にする大学生たちと合宿を開催しました。
これまでの活動を振り返り、政治や社会と徹底的に向き合う勉強会です。



合宿所は大滝げんき Plaza。秩父の大自然の中、みんなと感性を磨き、同じ釜の飯を食べながら、楽しく貴重な学びの時を過ごしました。

[発行] 埼玉県議会自由民主党議員団(令和4年10月発行)
きら英敏事務所 〒340-0133 幸手市惣新田1465
TEL: 0480(48)1172 **FAX:** 0480(48)0721
mail: kira.hidetoshi.jimusyo@gmail.com

このLINEでは、きら事務所から最新情報をお送りするだけでなく、皆さまからの県政に関するご要望をいつでも受け付けています!

グループでのご要望の場合には、オンライン対話集会の開催も可能ですので、お気軽にご連絡ください。



QRコードで
+友達追加

またはLINEIDで「@221hwup」と検索

吉良英敏(きら・ひでとし) 1974年、埼玉県幸手市の真言宗「正福院」の16代目として生まれる。衆議院議員秘書を経て、2015年から埼玉県議会議員(2期目)。全国初「ケアラー支援条例」提案者代表。特技は剣道、趣味は芸術創作。

愛する郷土を良くしたい。

県政報告

2023年(令和5年)
第23号 改訂版

ひで とし 埼玉県議会議員 きら英敏



待望の権現堂2号公園がオープン!!

令和4年10月、待望の権現堂2号公園がオープン。これにより公園の敷地は約2倍の広さ(34.8ha、東京ドーム約8個分)になります。園内に設置する遊具もビッグ。これまで火気厳禁の公園でしたが、地元からの希望が叶い、バーベキューを目的とした火気使用が可能になりました。これまで議会でくり返し取り上げてきた県営公園の魅力化ですが、1号～4号公園までが一体となり、行幸湖の水辺を楽しむ広大な親水公園がついに完成です。レジャーの場として、憩いの場として、ぜひご活用ください。



デイキャンプのための施設



県東部最大級の遊具



県営権現堂公園 配置図

公園整備と連動して…

県道幸手境線バイパスが完成 権現堂公園付近のアクセスが向上!

旧上船渡橋は県境をまたぐ重要な橋でありながら、狭く歩道がないため、特に通勤通学時や権現堂の桜祭りの際は常に危険と隣り合わせでした。新たな県道バイパスが開通し、令和橋もできて、人の行き来だけでなく、経済や防災など様々な効果が期待されます。

検証

きら英敏2期8年の公約達成率

私の公約である、1.水害対策、2.経済基盤の強化、3.高齢化社会対策、4.人材育成について、これまでの2期8年の進捗をご報告いたします。



公約 1 水害から守る

水害対策①

川幅を広げる

達成率の根拠
地域最大の課題である水害対策を最優先事項として取り組みました。

達成率
65%

50



幸手町
経過

倉松川改修工事

幸手市の最大の課題に着手～半世紀かかった事業の完結へ

倉松川の改修は昭和50年から進められており、川幅を広げるなど、ほとんどの工事は完了しています。未改修区間は残り900mのみですが、もっとも改修が難とされてきた国道、県道、鉄道など6つの橋がまたがる区間となります。川幅は約2倍の20m、両岸には3.5mの通路も設置する計画で、現在は幸手駅西口付近の工事を進めています。今年度は川の拡幅、橋の架け替えのための用地取得に向けた測量・調査を実施し、国道4号幸手橋の架け替えから着手予定です。

水害対策②

川の水量をコントロールする



幸手市
杉戸町
完了

中川流量調整施設の完成

平成30年より建設を進めてきた中川の流量調整施設は、令和3年6月に完成しました。これにより、埼玉県が保有する放水路の中でも最大規模(毎秒50m³)の幸手放水路の機能(洪水時に中川から江戸川に排水可能)が最大限生かされることになります。幸手市・杉戸町の中川流域の浸水による被害は、3割削減されることになります。また、中川は倉松川とも春日部で合流しており、中川の流量を減らすことで、倉松川の負担軽減にもつながります。

「幸手放水路・流量調整施設のウォーキング見学会」を開催しました



幸手放水路視察時の様子



昨年11月、完成して間もない中川流量調整施設と、県内最大級の幸手放水路の中に入れる特別なウォーキング企画を開催しました!地域の皆さんに現状を知っていただき、貴重なご意見もいただきました。それをもとに、後日、知事公館にて中川改修事業に関する要望も伝えてきました。これからも水害から地域を守るために、迅速に整備が進むよう尽力して参ります。

公約2 道(経済基盤)をつくる

経済基盤の強化①

杉戸町
経過

完成は令和8年! 東武動物公園駅東口通り線区画整理事業



道路空間イメージ



古川橋イメージ

令和4年8月、東武動物公園駅東口通り線 杉戸・宮代地区まち・道づくり協議会第1回合同協議会が開催されました。駅前通りの拡幅工事や無電柱化工事、古川橋の工事など、各工事の進め方について詳しい説明がありました。令和8年頃の完成時には、ロータリーが3倍の広さに、道幅は2倍の20mに拡幅され、安全で地域振興の基盤となる道路となります。

杉戸に新たな憩いの空間を—古利根川遊歩道

県が3年前から工事を開始し、古川橋付近の川沿いに遊歩道を設置。最近は、通勤通学、散歩、イベントなど様々な形で活用いただいている。清地橋までの延伸計画もあります。

経済基盤の強化②

幸手市
計画

惣新田幸手線バイパスをつくる

県道惣新田幸手線の近隣では、近年産業団地が整備されて交通量が急増。車両の大型化により渋滞・振動・騒音が発生し、住民からお悩みの声を頂いてきました。新バイパスができれば、住民の安心安全はもとより、経済発展の基盤となり、自動運転バス運行にも取り組みます。現段階では、令和6年に詳細設計、8年に工事開始のスケジュールです。



公約3

達成率の根拠
市町村への支援の充実と、
国の法制化実現で100%!

達成率
70%

安心してケアできる 社会をつくる

ケアラー支援予算は大幅アップ!

ケアラー支援に取り組み始めて早4年。令和3年度は約2億円であった埼玉県のケアラー支援予算も、令和4年度は大幅にアップし約12億円に。今後は相談体制を充実させ、遠隔ケアなど最先端テクノロジーも活用しながら、これまで家庭や家族に丸投げしてきたケアを、社会全体で支援できる仕組みに変えていきたいです。



品川区議会の視察を受ける

公約4

達成率の根拠
子どもの居場所は順調に増えており、
幸手市でもフードパンtries(食品の
無料提供)がスタート。

達成率
65%

未来へ投資する

若い世代が安心して住めるまち

『きらきら☆寺子屋こども塾』はじめ、子ども食堂や学習サポートなどの子どもの居場所づくりに取り組んできました。県内800か所を目指して居場所を増やしており、現在は456か所(令和3年10月時点)に。

また、大学生インターンの受け入れや、若者集会の開催などにより、若い世代の声を政治に反映し、“未来への投資”を目指して参ります。



大学生インターンと行った合宿の様子

The Carer Times mini

ケアラータイムズ

11月埼玉県ケアラー月間報告

前年に続き2回目のケアラー月間! 多数のイベントが開催されました。

ケアラー月間パネル展 @武蔵野銀行本店2階M'sSQUARE

- ・ヤングケアラーズミートアップ(ヤングケアラー協会主催)
- ・ケアラーズスクール(SOMPOホールディングス・SOMPOケア主催)
- ・ヤングケアラー理解を深める支援を考えるセミナー

「ケアラーについて、今 知ってほしい」トークショー @県民健康センター

- ・ハリー杉山氏、宮崎成悟氏、藤木和子氏が登壇!



2021年ケアラー月間に開催した「ケアラーフェスティバル」

埼玉りそな銀行さんに ヤングケアラー支援啓発コーナー設置



社会課題解決に積極的な埼玉りそな銀行さんでは、幸手支店・北越谷支店・南越谷支店のロビーに、ヤングケアラー支援の啓発コーナーを設置。「ケアラータイムズ」も設置・配布してくださっています。

ケアラータイムズ第5号を作成中!

第5号の内容

- ケアのまちづくり
- 全国初のヤングケアラー支援条例を制定した入間市長との対談
- ケアラー支援で全国で活躍する弁護士・藤木和子さんインタビュー

ケアラータイムズの郵送をご要望の方は、
下記公式LINEよりお気軽にお申し込みください。

Kirakira+Forum きら英敏♪活動報告会開催! 11月26日@アスカル幸手



久々の報告会を開催。初心がよみがえり、参加者の皆さんからたくさん力を頂きました! 今回は学生の企画・運営という珍しい形式で実施。ケアラー月間ということもあり、ヤングケアラー啓発動画も披露しました。

キラキラコラム

日頃活動を共にする大学生たちと合宿を開催しました。これまでの活動を振り返り、政治や社会と徹底的に向き合う勉強会です。合宿所は大滝げんきプラザ。



秩父の大自然の中、みんなと感性を磨き、同じ釜の飯を食べながら、楽しく貴重な学びの時を過ごしました。

【発行】埼玉県議会自由民主党議員団(令和5年1月発行)
きら英敏事務所 〒340-0133 幸手市惣新田1465
TEL: 0480(48)1172 FAX: 0480(48)0721
mail: kira.hidetoshi.jimusyo@gmail.com

県政に関するご要望受け付けています

このLINEでは、きら事務所から最新情報をお送りするだけでなく、皆さまからの県政に関するご要望をいつでも受け付けています!

グループでのご要望の場合には、オンライン対話集会の開催も可能ですので、お気軽にご連絡ください。



QRコードで
友達追加

またはLINEIDで「@221hwzup」と検索

吉良英敏(きら・ひでとし) 1974年、埼玉県幸手市の真言宗「正福院」の16代目として生まれる。衆議院議員秘書を経て、2015年から埼玉県議会議員(2期目)。全国初「ケアラー支援条例」提案者代表。特技は剣道、趣味は芸術創作。

愛する郷土をよくしたい きら英敏

後援会の皆さんへ

とっても便利なLINE（ライン）登録のご案内



地元支援者の皆様には いつもお世話になっております。コロナ禍は続きますが

皆様と共に前に進んで参りたいと思います。 ご意見やご要望をたくさん頂き

愛する郷土を さらに良くして参ります。

● お気軽な質問やご要望、また災害の時や、万が一の時など

いつでも連絡が取れるラインは、とても便利です。

これからも重要な情報や旬な話題などをお届けしてまいります。

埼玉県議会議員

きら英敏



活動報告を LINE でお届けします

県議会報告

ケアラー支援

地域活性化

水害対策

開発計画

子育て支援

地域の要望

防災計画

整備計画

子供塾

暮らしと健康

見学ツアー

皆さまからのメッセージお待ちしております

きら英敏後援会QRコード



左記のQRコードを読み取り（カメラ）簡単に登録出来ます
うまく出来ない場合は、私が事務所にお問い合わせ下さい



★★ 裏面を参考にライン登録 よろしくお願ひいたします ★★

きら 事務所

正福院

0480-48-1172

ライン登録・お手伝いします

きら 英敏

(携帯)

090-2335-4399

お気軽にお電話ください

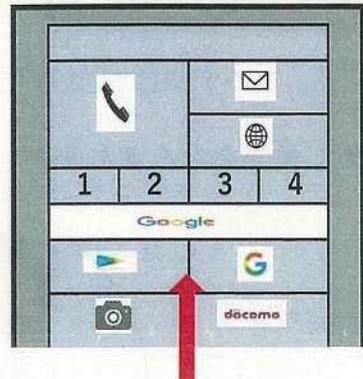


きら英敏・ライン登録

らくらく・スマホ 編

① から ⑥ の手順に沿って 下記のQRコードから読み取り登録しましょう

①



②



上にスライドしてはじめる

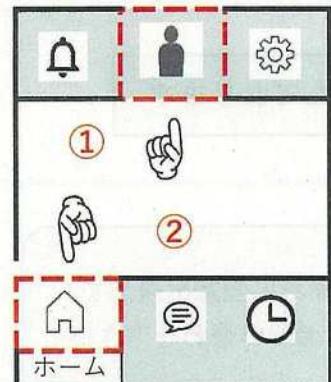
便利ツールから入る



ラインマークをタップ

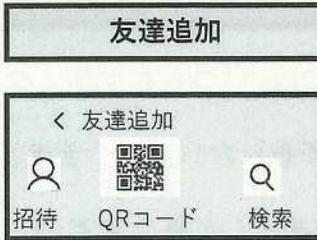
簡単スマホ以外の方はラインマークから始める

③



① ② の順で
タップして下さい

④



友達追加

友達追加



QRコード

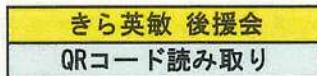
検索

音声通話無料



QRをタップして下さい

⑤



きら英敏 後援会

QRコード読み取り

チャット無料



テレビ通話無料



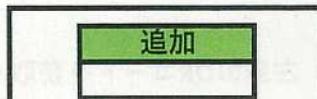
⑥



読み取り結果表示

WEBサイトが表示

WEBをタップ



追加

追加をタップ

登録完了



ありがとうございました

LINEは無料アプリです！ 音声通話・トーク（チャット）・テレビ通話を楽しめます

Kirakira☆Forum

きら英敏★ 活動報告会

令和4年11月26日(土)14:00~15:00 in アスカル幸手

次第

14:00 開会 オープニング

14:05~ 第1部 セレモニー

14:20~ 第2部 きら英敏プレゼンテーション

▶ 県政報告と公約

最大の課題 水害対策
ケアラー支援で未来を変える
経済基盤の強化(県土整備)
未来への投資(人材育成)

▶ 出版紹介

14:40~ 第3部 学生より活動報告

- ▶ ヤングケアラー、その他政策
▶ きら事務所活動報告

15:00 終了 エンディング



愛する郷土を良くしたい。

ひで とし
きら英敏

最新情報はこちら



QRコードで
友達追加

またはLINEIDで
[@221hzwup] と検索



【お問い合わせ】きら英敏事務所 0480-48-1172

きら英敏のあゆみ

Story

1974年、幸手市惣新田「正福院」に誕生。地元生まれ、地元育ち。
「愛する郷土を良くしたい」と考えるのは必然でした。
水害がなく、経済発展ができ、誰もが安心して暮らせるまち、
子どもから高齢者まで、
みんながキラキラした未来を描けるまちを目指して、
今日も街の中、田んぼの中、議会の中を駆け抜けます！



政治の道を志したきっかけ

19歳の時、赤ちゃんが病院のたらい回しで亡くなるという痛ましい事件が。どうしたら命を救えたか真剣に考えていると、「自分がなんとかしなければ」と思うようになり、政治の世界を歩み始めました。

ケアラー支援に取り組み始めたきっかけ

2019年の「子育てパパママ集会」。重度の障害を持つ子のお母さんが「助けてください。うちの子には多くの支援を頂いていますが、正直こんなこと言うと母親失格ですが、私がつらいです」と話されました。私は「ケアする人を支えなければ！」という強い思いを持ちました。



きら英敏★出版デビュー

Publication

この冬に出版予定の著書『見えない存在』。

- ・全国初のケアラー支援条例制定
- ・ケアラー支援施策の現状と課題
- ・デジタルケアタウン構想 他

これまでの人生経験やドラマを描きつつ、
未来社会の方向性を示した一冊です！



ご記入の上、当日受付にご提出お願いします

ふりがな													
お名前													
郵便番号	〒												
ご住所	幸手市 杉戸町												
携帯番号	スマホ ガラケー	□	□	□	-	□	□	□	□	-	□	□	□



LINEに登録いただきますと「きら英敏 Hot News」をお届けします

当日、LINE登録ご希望の方はこちらに○をお願いします▶

LINE登録希望



埼玉県議会議員(北区選出)

せき ね

のぶ あき

関根 信明

県政レポート
令和4年 新年度号

埼玉県の令和4年度予算が可決されました!



3月8日 浦和駅にてエスカレーター条例の周知キャンペーン活動



3月11日 浦和駅にて自民党青年局と自民党県議団でウクライナ人道支援募金活動

県議会では「ロシアによるウクライナへの侵攻に対する抗議決議」を可決!

「ロシア軍によるウクライナへの侵攻は、明白な国際法・国連憲章違反であり、断じて容認することはできない。よって、本県議会は、今回のロシアによるウクライナへの侵攻に対し強く抗議するとともに、軍の即時撤収、国際法の順守を強く求めます。以上、決議する。」令和4年2月28日

皆様こんにちは。埼玉県議会議員の関根信明でございます。2月17日から3月25日までの37日間にわたり令和4年度2月定例会が開催されました。

埼玉県の令和4年度(令和4年4月1日より令和5年3月末まで)予算案は、埼玉県及び県民にとりまして大変重要な予算であります。代表・一般質問や予算特別委員会の中で慎重審議がなされ、来年度の予算が可決されました。詳細については別項で記載させていただきます。2年以上にわたり、新型コロナ感染症対策で、県民の皆様には大変ご苦労をかけ、ご理解ご協力を賜り心から感謝申し上げますとともに、医師や看護師はじめエッセンシャルワーカーの皆様の日夜のご尽力に心より感謝と敬意を申し上げます。

オミクロン変異株の感染爆発がございましたが、減少傾向になってまいりました。まだまだ予断を許さない状況であり、皆様におかれましては万全のコロナ対策をお願いし、ワクチン接種や感染リスクのある場所を避けていただきますようお願い申し上げます。

わたくし関根信明は、皆様のために少しでも役立つ情報提供に努め、皆様のご要望、ご意見を県政、市政に反映させていくよう全力で取り組んでいくことをお誓い申し上げます。結びに皆様方の益々のご健勝と埼玉県、さいたま市の更なるご発展を祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

埼玉県議会議員 関根信明

埼玉県 令和4年度予算 過去最大規模の予算が可決!

歳入・歳出の主な内訳



令和4年度予算案一般会計

2兆2,284億円 (前年比5.1%増)

過去
最大規模

特別会計含む全会計総額

3兆6,455億円 (前年比4.1%増)

過去最大規模に増えた要因

- 県税収入が476億円増の8,018億円
- 地方交付税が325億円増の2,492億円
- 県債の対前年度がマイナス1,198億円の2,001億円
- 基金の活用が730億円取り崩し

2月定例会で議決された意見書・決議

死亡ひき逃げ事件における公訴時効撤廃に向けた法整備等を求める意見書 / 労働者災害補償保険の給付の迅速化を求める意見書 / 在宅医療及び在宅介護従事者の安全確保を求める意見書 / 多様な学びの場を提供する施策の充実・強化を求める意見書 / 児童養護施設の入所者・退所者に対する支援充実を求める意見書 / 乳幼児等に対する公費負担医療制度の創設等を求める意見書 / 学校給食無償化を実施する地方自治体に対する財政支援の強化等を求める意見書 / 介護従事者の待遇改善に関する手続の簡素化等を求める意見書 / 命と生活と事業を守るために原油価格高騰への対処を求める意見書 / 新型コロナウイルス・オミクロン株の感染症法上の位置付けにおいて「五類感染症」への引下げを含めた柔軟な対応を求める意見書 / ロシアによるウクライナへの侵攻に対する抗議決議 / 課題や悩みを抱える児童生徒に対する公教育の充実を求める決議 / 北朝鮮による弾道ミサイル等の発射に重ねて断固抗議し、制裁措置の厳格な履行等を求める決議

「埼玉県ひきこもり支援に関する条例案を可決」
自民党県議団が提案・成立しました!

ひきこもり支援は、ひきこもり状態にある者の意思を尊重して行われる。/県は基本理念(次条において「基本理念」という。)にのっとり、ひきこもり支援に関する施策を総合的に実施するものとする。/県は、ひきこもり状態にある者及びその家族が必要な支援を受けられるよう支援に積極的に取り組む民間支援団体等を周知するものとする。

(以上、条文を抜粋。詳細はQRコードより)



埼玉県の令和4年度 予算編成方針

- 「直面する危機からの脱却」
- 「安心・安全の追求」
- 「誰もが輝く社会」
- 「持続可能な成長」

令和3年度補正予算(追加)案

- 一般会計: 121億4,350万円(補正後累計)2兆7,046億3,792万円
- 主な歳出: コロナ基金積み増し 153億4,900万円 / 財政調整基金 620億円 / 観光関連事業者支援 44億1,777万円 / 繰越明許費設定 1,691億7,310万円

令和3年度補正予算(第16号)案

- 一般会計: 222億4,429万円(補正後累計)2兆7,147億3,871万円
- 主な内容: 新型コロナウイルス感染症の拡大防止
・飲食店等に対する営業時間短縮要請等に伴う感染防止対策協力金の支給等

令和4年度一般会計予算案に対し事業の執行に適切な対応を求める附帯決議(抜粋)

- これまでの感染症対策を精緻に検証し、知見やエビデンスに基づき感染症対策を進めること。
- 県証紙制度については、バックキャスティングの発想で県証紙制度の廃止を確実に進めること。
- 多子世帯応援クーポンについては、子育て世帯にとってより良い制度となるよう検討すること。
- コバトン健康マイレージについては、市町村への事業の移管も含め聖域なき改革を断行すること。
- 看護職員の確保を推進するために、ナースセンターへの登録者数の増加に向けた取組を強化すること。

令和4年度埼玉県の主な事業について(抜粋)

【新型コロナ感染症の拡大防止】

- ・検査医療体制等の確保 1,389億3,700万円
- ・感染者のフォローアップ体制 310億700万円
- ・ワクチン接種 99億7,000万円
- ・福祉施設による感染拡大防止対策 27億7,500万円
- ・飲食店等への支援 4億9,900万円

【行政手続きのオンライン化推進】

- ・ワンストップ・ワンストップ・キャッシュレス化、行政のDX化等 36億5,300万円
- ・エッセンシャルワーカーの待遇改善等(月9千円+) 135億5,600万円

【県民の暮らしの安全確保】

- ・防犯、特殊詐欺、犯罪被害者支援、警察の活動基盤強化等 37億900万円
- ・交通事故防止、高齢運転者事故防止等 36億8,000万円
- ・ケアラー・ヤングケアラー支援 11億8,200万円
- ・地域包括、地域医療体制の充実等 130億2,000万円

【未来を創る子供たちの育成】

- ・学力の育成、デジタル化等 14億4,600万円
- ・特別支援学校の整備等 48億9,500万円

【未来を見据えた社会基盤の創造】

- ・埼玉版スーパーシティPTの推進、県営公園整備、市街地整備事業、駅ホームの転落防止、あと数マイルPT、道路整備関係、連続立体交差事業、国直轄道路整備等 173億4,000万円

【社会全体のDXの推進と

ウィズコロナ下での経済回復・成長】

- ・中小企業のデジタル化支援 1億8,200万円
- ・技術・製品開発AI・IoT支援 2億2,500万円
- ・商店街キャッシュレス決済導入支援 1億4,400万円
- ・建設管理等DX推進 3億9,400万円

【災害・危機に強い埼玉の構築】

- ・埼玉版流域治水対策推進 140億2,600万円
- ・二次救急医療機関等への耐震化 38億8,200万円
- ・学校の耐震化 22億4,500万円
- ・地震に強い浄水場施設整備 39億5,400万円

【子育てに希望が持てる社会の実現】

- ・結婚支援、妊娠・出産・子育て支援、埼玉版ネイボラの推進、子育て応援等 38億3,900万円
- ・私立学校運営費助成 344億7,300万円
- ・保育所待機児童対策 18億5,100万円
- ・保育士確保、待遇改善等 254億4,000万円

【人生100年を見据えたシニア活動の推進】

- ・がん対策、糖尿病重症化予防、自殺対策、健康長寿、シニア活躍、シニア就業支援等 13億8,400万円

【県内経済を支える中小企業支援】

- ・商工団体等の経営支援 31億2,800万円
- ・商店街振興支援、デジタル分野における人材育成確保支援等 13億7,200万円
- ・資金調達の円滑化支援総融資枠 3,000億円

県によるさいたま市関係の予算案(新年度・補正予算 抜粋)

- ・彩の国さいたま芸術劇場
舞台機器改修工事 19億8,000万円(補正)
- ・直轄事業新大宮上尾道路他 47億4,440万円
- ・大宮公園整備(大宮スーパーボールパーク構想基本計画作成等) 8,000万円
- ・埼玉スタジアム2002大型映像装置更新 約5億円
- ・さいたまスーパーアリーナ、けやきひろばのバリューアップ等 10億2,170万円
- ・大久保浄水場高度浄水処理整備事業 16億9,400万円

- ・特別支援学校整備事業 県東部地域特別支援学校、狭山清陵高校内分校、白岡高校内分校、鳩ヶ谷高校内分校
大宮商業高校内分校、新座柳瀬高校内分校、三郷北高校内分校
計各学校6学級288名 48億9,500万円
- ・高齢者ドライバー講習施設庁舎建設事業 4億6,983万円
- ・芝川橋梁架換 4,000万円市施行5年継続(補正)
- ・鴻沼川調整池整備工(中央区)約7億円(補正)
地質調査、測量、調整池整備工 1億7,000万円(R4年度予算)
- ・芝川改修費 北区測量、橋梁架換他 約5,000万円



さいたま芸術劇場
大規模改修



大宮公園整備
(大宮スーパーボール構想)



高齢ドライバー講習専用施設
(岩槻)



けやきひろば
バリューアップ計画

さいたま市の令和4年度予算案

- 一般会計 6,373億円(4.2%増+255億円)
- 特別会計 3,237億円(1.5%増+48億円)
- 企業会計 1,305億円(3.4%増+56億円)
- 全会計 1兆916億円(3.4%増+359億円)

[16か月予算] 令和3年度2月定例会

補正継続・繰越386億円を入れると **一般会計6,759億円**

予算編成方針

「難局を乗り越え、さいたま市のシンカに取組む予算」

- 新型コロナウイルス感染症と自然災害への対策強化
- ポストコロナを見据えたさいたま市らしさの深化
- 誰一人取り残さない包括的な支援の充実
- 市役所DXの推進と公民学共創

増えた要因

- 市民税 111億円増
- 固定資産税 29億円増
- 地方税交付金・株式等譲渡
所得割交付金 13億円増
- 国庫・県支出金 147億円増
- 市債 82億円減

さいたま市 令和4年度一般会計予算の内訳



さいたま市 令和4年度の主な事業について(抜粋)

【新型コロナウィルス感染症対策】

- ・ワクチン接種体制整備、追加接種の実施 148億5939万円
- ・患者等の入院受け入れを行った 医療機関への補助 19億2,197万円
- ・自宅療養者の訪問看護を行う 指定訪問介護ステーションへの補助 9億6,250万円
- ・自宅療養者の相談業務や食料品等の配送 2億8,078万円



新型コロナウィルス
関連情報

【自然災害への対応】

- ・治水対策施設整備 51億9,640万円
- ・橋梁の耐震化 10億5,468万円
- ・市立中学校体育館 空調機設置工事及び設計 5億6,911万円



「大栄橋」の
耐震化

【市役所DXの推進と公民学共創】

- ・キャッシュレス決済の対象拡大 2億8,034万円
- ・道路の損傷等をスマートフォンから 通報できるシステム導入 906万円
- ・拠点公民館への Wi-Fi通信環境整備 306万円
- ・産学連携等による イノベーション創出支援 5,585万円
- ・Park-PFI等公民連携による 公園のにぎわい創出 657万円



キャッシュレス決済
対象拡大

【誰一人取り残さない包括的な支援の充実】

- ・福祉まるごと相談窓口の全区設置 1億3,002万円
- ・子ども家庭総合支援拠点の全区設置 105万円
- ・ケアラー・ヤングケアラーの普及啓発 395万円
- ・自治会電子回覧モデル事業等の実施 108万円

【ポストコロナを見据えた さいたま市らしさの深化】

- ・大宮グランドセントラルステーション化構想の推進 2億7,359万円
- ・大和田地区に社会福祉施設等を含む 複合型小学校の整備 8億8,485万円
- ・さいたまセントラルパークの整備 7,405万円
- ・高機能ビニールハウス等農業DXの推進 1,300万円

さいたま市の主な新年度事業(抜粋)

- ・新たな東楽園の整備 8億2,681万円
- ・さいたまシティカップの開催 8,000万円
- ・さいたまマリテリウムの開催支援 2億84万円
- ・ランニングイベントの開催 8,571万円
- ・ひまわり特別支援学校高等部設置 6,736万円
- ・不登校等児童生徒支援センター (通称Growth) 414万円
- ・小学校における35人学級の推進 2億3,087万円
- ・新大宮上尾道路等整備促進 23億6,741万円



新しい
「東楽園」予定地

- ・保育所における医療的ケア児の受け入れ拡大 7,623万円
- ・サーマルエネルギーセンターの建設 24億6,065万円
- ・自治会への加入促進・自治会運営補助等 3億9,513万円
- ・お悔やみコーナーの設置全区 3,138万円
- ・橋梁耐震化事業(大栄橋、羽根倉橋等) 10億5,468万円
- ・日進公民館リフレッシュ事業 本年7月より 3億円
- ・道の駅・屠畜場の整備 4,390万円
- ・地域の特性を生かした商業活性化 1億7,043万円



道の駅予定地
(見沼区宮ヶ谷塔
4丁目)

関根信明 視察・活動ダイジェストリポート



3月12日

『第5回 関根信明 県政報告会』を、北区のプラザノースにて開催致しました。会場でのしっかりしたコロナ感染症対策のもと、多くの皆様、ご来賓の皆様のご参加いただき、令和4年度の予算案(埼玉県・さいたま市関係)を中心にご報告を致しました。



3月13日

『令和4年度日本会議地方議員連盟総会』に参加しました。憲法改正や、ロシアのウクライナ侵略に対しての議案を審議し決議しました。



『大宮門街』『新市民会館おおみやレイボックホール』完成、落成式典に参加しました。これから更に様々な文化・芸術が発信されることを願っています。

地元 さいたま市北区の取り組み状況リポート



大宮市場へ『事業復活支援金』が売上の減少30%までの条件になりましたので、そのご案内に訪問しました。(国事業)



1級河川「鴨川」改修工事を順次進めています。
現在は、土手の護岸工事が進められています。(県事業)



老朽化した「日進公民館」の「日進公民館リフレッシュ事業」が本年7月より約3億円の事業費で行われます。(市事業)



「さいたま北部医療センター跡地」利活用のコンセプトが「地域住民の健康に資する活動・交流・憩いの場の創出」に定まりました。(市事業)

懸案事項「川越線複線化」の行方について

参考資料

③架け替え位置について

国土交通省 関東地方整備局
荒川調査工事事務所

○周辺の土地利用状況や鉄道運行への影響等を考慮し検討した上で、架け替え位置を下図の通り上流側に決定致しました。
○詳細なルート・構造等については、別途、3県市で実施している「JR川越線荒川橋りょうの複線化仕様での架換えに関する調査」の結果もふまえ、今後の概略設計等で決定していく予定です。



1月28日に「第5回JR川越線荒川橋りょうの複線化仕様での架換えに関する協議会」が開催されました。

将来的なJR川越線複線化の可能性を見据え、「荒川橋りょう」の複線化仕様での架換えに関する調査業務委託最終報告について説明がありました。

今回の意見交換の内容について「JR川越線荒川橋りょうの複線化仕様での架換えの検討については、最終報告で示された、複線化時には現在線位置に単線構造の橋りょうを架ける案が最も総合評価が高い、という調査結果を共有する。」、「複線仕様にした場合の追加費用等について、来年度3県市で追加調査を実施し、調査結果について情報共有する。」とまとめることを議長が提起し、全員異議なく了承されました。

今後も進捗を皆様にリポートしてまいります。

埼玉県議会議員 関根信明 政策・ビジョン「元気!!チャレンジ埼玉」

今年もしっかりと取り組んでいきます!

- 埼玉県・さいたま市の調整役を果たし、WIN-WINの関係を築く
- 安全・安心な埼玉県づくり
- 日本一の高齢者(人生100年時代の摸索)、
子育て支援推進都市を目指す

- 更なる教育の充実(教育環境、教職員の加配、教育レベルの向上)
- 交通・インフラ整備促進
(大宮駅の高度化・周辺整備、高速道の延伸、JR川越線の複線化)
- 県内産業振興の推進(県内各市町村のネットワーク化、新産業の育成)
- 県医療・福祉の更なる充実(順天堂付属病院の新設等)
- 将来に耐えうる県財政の健全化

皆様の声をお寄せください!

関根信明県政レポートR0412号 編集・発行:埼玉県議会自由民主党議員団

関根信明政務事務所

〒331-0823さいたま市北区日進町2-789

TEL・FAX 048(664)1313

Eメール sekine_nobuaki@yahoo.co.jp

ホームページ 公式LINE



関根信明
政務事務所 地図

日進七夕通り



関根信明プロフィール

- 自民党南第4区第1支部長
- 自民党さいたま市北区支部長

生年月日 昭和33年5月7日 日進町生まれ

出身校 日進小学校、日進中学校、川越高校、学習院大学法学部卒業

会社 有限会社エスサン(不動産管理)代表取締役

家族 妻、三男一女 モットー 誠実・即行・皆様の代弁者

平成9年より平成31年4月まで 旧大宮市議会議員、さいたま市議会議員として活動

県議会 所属委員会

- 企画財政委員会
- 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会



埼玉県議会議員(北区選出)

せき

ね

のぶ

あき

関根 信明

県政レポート
令和4年夏号



本会議場で一問一答方式で質問を行う

皆様こんにちは、埼玉県議会議員、北区選出の関根信明でございます。ロシアによるウクライナへの軍事侵攻により亡くなられた多くの方々に心より哀悼の意を表するとともに一日も早い戦争終結を望みます。現在は、この軍事侵攻の影響で物資不足による物価高が発生し、大変危惧しているところです。国による更なる物価高対策を早急に進めて頂く様、国会議員に働きかけて参ります。

また、7月8日に演説中銃撃を受けお亡くなりになりました安倍晋三元総理に、心よりお悔やみと哀悼の意を表します。心にぽっかりと穴が開いたような状態が続いておりますが、日本の大いなるリーダーを失ってしまったと感じているところです。微力ではございますが、安倍元総理の意志を少しでも引き継いでいけたらと思うところです。

尚、この夏号では、6月定例会のご報告と一般質問を行いましたのでその特集記事等を掲載させて頂きます。結びに皆様方が新型コロナウイルス感染症に負けず更にご健勝でありますように、また景気が回復し皆様にとりまして夢が持てる社会づくりを進めていくことをお誓い申し上げ、ご挨拶とさせて頂きます。

埼玉県議会議員 関根信明

令和4年度 埼玉県一般会計補正予算(第1号・2号・3号)可決!

一般会計補正予算(第1号・第2号)

国の「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」に迅速に対応し、ウクライナ情勢等に伴う原油価格や物価の高騰による県民生活及び県経済活動への影響を最小限に留めるため、当面緊急に対応すべき事業に予算措置を講じるとともに、脱炭素社会に向けた設備投資の促進に要する経費などについて補正予算を編成した。

●歳入歳出予算 27億4,975万1千円
補正後累計 2兆2,312億875万1千円

- ・原油価格・物価高騰の影響を受ける
生活者に対する緊急支援 5億495万6千円
- ・原油価格・物価高騰の影響を受ける
事業者に対する緊急支援 9億6,932万9千円
- ・脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備投資の促進 11億3,056万6千円
- ・森林管理道の災害復旧 1億4,490万9千円

一般会計補正予算(第3号)

6月2日及び3日の夕方に県北部や東部地域を中心に発生した降雨により、農作物や農業用生産施設に被害を受けた農業者に対し一日も早い復旧に向けた支援を行うため、所要の予算措置を講じることとした。

●歳入歳出予算 8億7,450万8千円
補正後累計 2兆2,320億8,325万9千円

- ・農作物の回復や次期作等への支援 2億8,792万9千円
農業生産力の維持のため、病害虫の防除用農薬、樹勢の回復用肥料及び次期作の種苗等の購入費用を補助する。
- ・農業用生産施設の復旧への支援 5億8,026万7千円
被害を受けた農業用生産施設の復旧のため、ビニールハウス等の修繕費用を補助する。

自民党県議団からの「政策条例」が2件議決されました!

埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例 可決

性的指向及び性自認の多様性を尊重した社会づくりに関し、県、県民及び事業者の責務を明らかにするとともに、施策の基本となる事項を定めることにより、性の多様性を尊重した社会づくりに関する取組を推進し、全ての人々の尊厳が尊重される社会の実現に寄与することを目的とするもの。

●主な施策等

- ・基本計画の策定
- ・県が実施する事務事業における性の多様性への合理的な配慮
- ・性の多様性を尊重した社会づくりのための制度の整備等
- ・啓発、教育 / 人材の育成
- ・相談体制等の整備 / 財政上の措置

埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例 可決

部落差別の解消に関し、基本理念を定め、県、県民及び事業者の責務を明らかにするとともに、部落差別の解消を総合的に推進するために必要な事項を定めることにより、部落差別の解消を推進し、もって部落差別のない社会を実現することを目的とするもの。

●部落差別の禁止

何人も、図書、地図その他資料の公表又は流布、インターネットの利用による情報の提供、結婚又は就職に際しての身元の調査、土地建物等を取引の対象から除外する調査等の行為により、部落差別を行ってはならない。

●主な施策等

- ・教育及び啓発 / 相談体制の充実 / 部落差別の実態把握

6月定例会で議決された主な意見書

- 降ひょうによる被害に対する支援を求める意見書
- 私立幼稚園教諭の待遇改善事業に係る負担割合の維持及び事業の継続を求める意見書
- 保育士の人材確保及び待遇改善等を求める意見書
- 北朝鮮による全ての拉致被害者等の即時一括帰国を求める意見書
- 警察官の増員を求める意見書

- 警察車両の充実強化を求める意見書
- 物価高騰対策強化を求める意見書
- 衆議院小選挙区選出議員の選挙区の改定案に関する意見書
- 国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書
- 緊急事態に関する国会審議等を求める意見書



特集

埼玉県議会令和4年6月定例会 一般質問登壇レポート



地元の皆様に傍聴にお越しいただきました

質問内
容

- 1 ウクライナ人道支援に対する決意について
- 2 観光政策について
- 3 安心安全なまちづくりについて
- 4 子ども医療費助成制度について
- 5 JR川越線複線化について
- 6 難病で苦しむ患者への支援について
- 7 DXの推進について
- 8 新成人への対応について
- 9 新型コロナウイルス感染症対策について

観光政策における

市町村等の連携強化について

Q.埼玉県の観光政策において観光名所や地域資源等を連携させシリーズ化を図るなどして、関係市町村等同士の連携を強化すべきと考えるが?

A.本県の観光振興のためには、各市町村にある観光コンテンツを組み合わせて魅力を一層高め、広域的な周遊につなげていくことが有効と考える。

今後は、観光プロモーション戦略会議での取組を通じ、市町村との連携を更に強化し、それぞれの観光地が連動して誘客力を高める取組を一層進めなければならないと考えている。

難病患者への医療費助成について

Q.医療費助成開始の期間を本人による申請時点から、医師の診断記録等により相当程度の重症化が認められた時点まで遡って助成の対象とすることはできないか?

A.指定難病の医療費助成は全国一律の制度であり、助成開始の時期が申請時点からという現行制度の変更には、国による見直しが必要である。国の有識者委員会が、前倒し期間に上限を設けつつも、助成開始の時期を重症化時点に前倒しすることが適当、と提言しており、現在、国で検討を進めているとのこと。

県としては、国の検討状況を注視しつつ、見直しが行われた際には直ちに対応できるよう、準備を進めていく。

新型コロナウイルス感染症対策について

Q.高齢者施設はハイリスクな方が多くいらっしゃることから、施設に対するクラスター対策は万全を期すべきと考える。第6波における高齢者施設等への支援実績を含め、クラスター対策についてのご所見は?

A.迅速な支援として第6波では感染防止対策専門チームを延べ32回派遣し、感染管理認定看護師がオンラインで助言することを延べ50回実施した。

また、これまでに職員が陽性となった施設に応援看護師を14回派遣したところである。

県庁舎再整備検討委員会の 課題解決について

Q.私は、令和4年度速やかに県庁舎建替えに関し課題の解決を図り次のステージに移行して頂きたいと願っているが、県庁舎再整備検討委員会は、諸課題をどのように解決していくのか?

A.令和4年度の委員会においては、急速に進展しているDXや環境分野の視点、多様化するまちづくりの視点から、時代の先を見据えた県庁舎の目指す姿を議論して頂きたいと考えている。
具体的には、特に専門性の高い有識者を交えた議論を通して、時代の先を見据えた県庁舎のイメージの共有を図り、議論が深まるように進めていく。

教育におけるAIアバターの活用について

Q.教員の授業補助や児童生徒への様々な相談対応にAIアバターを活用できれば、授業準備の時間を確保でき、授業の質の向上にも繋がるのではないかと考える。
県教育委員会において是非、AIアバターの活用を調査研究して頂きたいと思うがご所見は?

A.「AIアバター」については、商業施設等での接客サービス等で活用されはじめており、教育分野においては、英語教育における活用や、大学におけるバーチャルキャンパス等の研究例が出始めたところと承知している。研究が更に進み、技術レベルが確立されれば、AIアバターが教育の分野で効果的に活用できる可能性があり、今後とも、AIをはじめとする先端技術の動向を注視し、教育分野におけるAIアバター活用の可能性を探っていく。

JR川越線複線化の 将来への方向性について

Q.荒川橋りょうの架換えにおける複線化仕様の結論を出すための様々な問題等を考えると、複線化仕様での橋りょう設置は難しい可能性があり、JR川越線複線化の将来への方向性について、今年度の追加調査の活用方法等、しっかりと確認をとる必要があると考えるが?

A.将来への方向性を明確にするため、令和4年度は、昨年度の調査で明らかにできなかった点について、それを補う意味で、費用積算や橋りょうの活用可能性の追加調査を実施する。今後も引き続き、JR荒川橋りょうの複線化仕様での架換えに関する協議会での議論や調査結果を生かしながら、複線化実現に向けて取り組んでいく。

新成人への悪質商法対策について

Q.民法改正により本年4月1日より成人年齢が18歳に引き下げられた。本県では新成人のための教育や犯罪に巻き込まれないための周知活動等を行っているところだと思うが、新成人に対する悪質商法対策を県警察としてどのように展開していくのか?

A.県警察においては、改正法の施行前から関係機関と連携し、成人となる方々を対象に、各種媒体を通じた注意喚起を積極的に行ってきている。駅での消費者被害等防止キャンペーンの実施や、県内の大学からの依頼で、悪質商法被害防止講話も実施している。
引き続き、関係期間と連携し、悪質商法の被害にあうことの防止するため、積極的な情報発信を行うとともに、仮に被害が発生した場合は、検挙活動を推進していく。



地元関連ダイジェスト・リポート



鴨川の護岸工事の現在の様子。
上流側から工事を進めています。

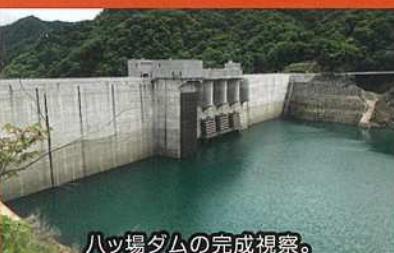


5月15日
「埼玉福祉事業協会2022フェスティバル」
に参加し挨拶をさせていただきました。



7月11日
市立つばさ小学校の総合学習の時間にて
地元の七夕まつりの説明・質疑応答を実施。

視察関連ダイジェスト・リポート



ハッタラダムの完成視察。
治水・利水で埼玉県は救われている。
観光振興としても完成して大変良かった。



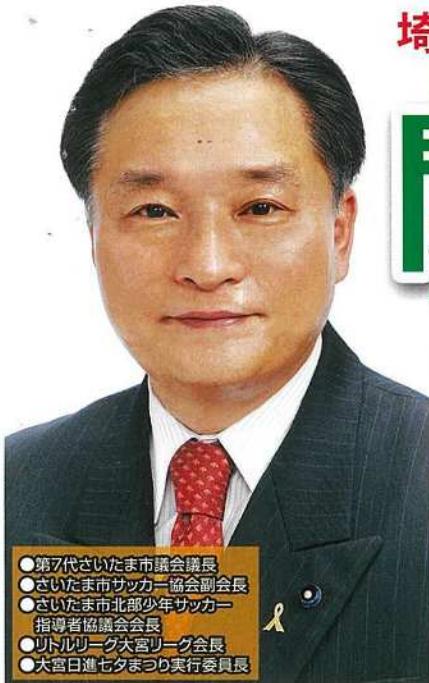
安倍元総理と牧原代議士の対談に同席。
身近に接することができた。日本にとっての偉大なリーダーであり日本史に残る
政治家であると思います。私も安倍元総理ほど大きな人間ではありませんが
埼玉県・さいたま市の輝かしい将来を見据えた政策・勉強活動を展開して参ります。



埼玉県東京事務所訪問。
山崎市長ほか面談をし、東京事務所の役割についてや、国・県・市町村とのパイプ役の働きについて教えて頂きました。



関根 信明

令和4年
冬号

- 第7代さいたま市議会議長
- さいたま市サッカー協会副会長
- さいたま市北部少年サッカー指導者協議会会長
- リトルリーグ大宮リーグ会長
- 大宮日進七タまつり実行委員長

皆様、こんにちは。埼玉県議会議員の関根信明でございます。日頃より皆様にはご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

9月定例会が9月22日より10月14日までの23日間開催されました。今議会はコロナ対策、物価高対策等最大の補正予算を編成しました。詳しくは下段で説明とさせて頂くのと、右記のQRコードより埼玉県議会ホームページにて詳細をご確認をお願い申し上げます。



まだまだ多くの政治課題を抱えておりますので、引き続き市民・県民の為及び北区、さいたま市、埼玉県発展の為に全力で頑張っていきますことをお誓い申し上げます。結びに、新型コロナウイルス感染症及び物価高に負けずに、ご健勝であります様ご祈念申し上げご挨拶とさせて頂きます。

埼玉県議会議員 関根 信明

補正予算(第4号)1,765億1,218万9千円を可決!

物価高・原材料高対策、新型コロナウイルス対策など補正予算として過去最大規模

●原油価格・物価高騰等の影響を受ける事業者への緊急支援 74億1,872万4千円

- 福祉施設等の運営継続に対する支援 21億8,972万8千円
高騰する光熱費等の影響を緩和するため、高齢者施設、障害者施設、児童養護施設、保育所、放課後児童クラブ、私立学校、土地改良区等に対し補助する。
- トラック運送事業者の経営改善に対する支援 35億3,534万7千円
高騰する燃料費の影響を緩和するため、運送事業者に対し補助するとともに、運送費への円滑な価格転嫁を促進する。
- 農業者の経営継続に対する支援 10億8,859万4千円
価格転嫁が困難な酪農家や採卵鶏農家等に対し補助するとともに輸入に依存しない自給飼料の生産性向上を図るため、機械の導入経費等を補助する。
- 観光応援キャンペーンによる観光関連事業者への支援 6億505万5千円
県内観光需要の喚起を図るために、本県を目的地とする宿泊旅行に対して、最大3,000円分の地域観光クーポン券を配布する。

●原油価格・物価高騰等の影響を受ける生活困窮者等への緊急支援 14億1,017万1千円

- 生活困窮者の相談機会の拡充 2,497万円
コロナ禍や物価高騰等の影響を受け生活に困っている県民を各種支援機関に着実につなぐため、「生活困りごと相談会」を県内4つのエリアで開催する。
- 自殺を防ぐための相談体制の拡充 2,404万6千円
SNS相談「こころのサポート@埼玉」の体制強化とともに、人の悩みに気づき支えることのできる「ゲートキーパー」への理解を深める啓発・研修動画を作成。
- ひきこもり支援の推進 1,016万4千円
ひきこもり当事者や家族が県内のひきこもり支援団体に相談するきっかけづくりのため、支援団体の活動内容を周知する動画を作成し、SNS等で発信する。
- 生活福祉資金特別貸付の借受人の相談体制の拡充 13億5,099万1千円
県社会福祉協議会におけるコールセンターの拡充や、市町村社会福祉協議会における弁護士などの専門家による相談体制の強化に要する経費を補助する。

●原油価格・物価高騰等の影響を受けにくい経営体質

・生活様式への転換を促す支援 15億83万5千円

- グリーン分野進出に向けた中小企業の事業再構築等の支援 2億1,357万円
- キャリアチェンジの促進 1億4,684万3千円
- 海外での販路開拓に向けた支援 1,000万円
- 化学肥料の使用量低減に向けた支援 2億5,057万7千円
- 県産木材供給体制の構築 4,900万円
- 民間企業や地域等の連携による観光振興の取組支援 5,084万円
- 環境負荷の少ない自動車の普及推進 7億5千円
- 県営住宅や県営公園における省エネ・再エネの推進 8,000万円

●新型コロナウイルス感染症の拡大防止

1,619億6,282万円

- ワクチン接種の推進 75億230万8千円
- 医療提供体制の確保・強化 1,480億4,304万8千円
- 感染不安を抱える妊婦への支援 9,268万9千円
- 福祉施設における感染拡大防止対策
- ・クラスター発生防止の推進 35億9,040万円
- ・サービス提供体制の継続確保への支援 27億3,437万5千円

9月定例会で議決された主な意見書

- 食料安全保障の強化を求める意見書
- 太陽光パネルの立地に関する制度の改正等を求める意見書
- 学校施設のZEB(※ゼブ)化の更なる推進を求める意見書
- 適格請求書等保存方式(インボイス制度)導入に当たっての適切な措置を求める意見書
- 地方公共団体情報システムの標準化に関する意見書

※ZEB:「ネット・ゼロ・エネルギー・ビル」の略称。学校施設の老朽化改修とともに建物として脱炭素化を目指す。

立てこもり事件受けネカフェ防犯指導に根拠となる改正条例が成立

「個室を設け、客に図書等の閲覧を行わせる営業を行う者又はインターネットの利用を行わせる営業を行う者は、防犯に係る責任者の設置、従業員に対する防犯に係る指導、犯罪の防止に配慮した構造、設備等を有する店舗の整備その他必要な措置を講ずるよう努めるものとする」という内容で条例が改正されました。

政策大綱

【令和5年度】

令和5年度政策大綱を大野知事に提出!

埼玉県議会自由民主党議員団では、令和5年度埼玉県予算並びに施策の編成に関し、政務調査会が中心となり「令和5年度自民党県議団政策大綱(合計392項目)」として取りまとめ、10月13日に大野知事に提出しました。





特集 埼玉県議会令和4年6月定例会 一般質問登壇レポート

質問内容

- 1 ウクライナ人道支援に対する決意について
- 2 観光政策について
- 3 安心安全なまちづくりについて
- 4 子ども医療費助成制度について
- 5 JR川越線複線化について
- 6 難病で苦しむ患者への支援について
- 7 DXの推進について
- 8 新成人への対応について
- 9 新型コロナウイルス感染症対策について



ウクライナ人道支援への決意について

Q.非常時ゆえ思い切った支援や支給ができる施策、県独自の人道支援基金の創設、県内市町村と一緒にした支援などを進めていただきたいと考えるが、ウクライナ人道支援に対する大野知事の決意は?

A.祖国を離れ、日本に来られたウクライナ避難民の方が安心して県内に滞在することができるよう、市町村などと一緒に支援に取り組むことは重要であると考えている。引き続き、必要とされる支援を把握するよう努めながら、国、県内市町村、関係団体、企業等と連携して必要な支援が行き届くよう取り組んでいく。

子ども医療費助成制度について

Q.さいたま市と県で比較して、本県は余りにも子ども医療費助成が少な過ぎないか。国の助成が決まるまでの間、小学校卒業まで県は助成制度を拡大し、各市町村が使える子育て支援予算を増やすべきと考えるが?

A.支給対象を小学校卒業まで拡大した場合には、多額の予算措置が必要になることが見込まれ、限られた予算の中、医療費の負担が大きい小学校就学前の子育て家庭を支援する現在の助成制度を維持していく。引き続き、各都道府県とも連携して粘り強く国に対して要望し、その実現を目指していく。

観光立県イメージ戦略について

Q.埼玉県には観光名所や観光資源がたくさんあるが、これらの観光資源、観光名所を中心に、更に新たな観光資源を創り出し、全国有数の観光立県としてのイメージ戦略を作るべきと考えるが、大野知事の御所見は?

A.全国に広がっていくよう、更に観光資源を創り上げるとともに、埼玉県にお越し頂く機会を増やしたいと考えている。具体的な取組については、県だけではなく、地元の魅力をよく知る観光事業者や市町村、観光協会など様々な方の知恵とアイデアを集め、観光プロモーション戦略会議において埼玉の観光イメージ戦略について検討したい。

行政事務におけるDXの推進について

Q.AIアバター(自然音声、人間と同じような発音)を使った行政事務として、特に新型コロナウイルス感染症等のコールセンター(既に神奈川県等で導入)にAIアバターを導入できるのではないか?

A.現在のAIアバターに対応できるのは定型的な質問までで、導入済みの県も複雑な質問は人間が対応すると聞いている。当面はAIのチャットと人間のコールセンターの組み合わせとして、今後、AI技術が向上してコールセンターも対応可能となった時点で、AIアバターも含めた最善のツールの導入をしてまいりたい。

安心安全なまちづくりのPRについて

Q.国内外に向けて安心安全な埼玉県という都市イメージを出していくべきと考える。キャッチフレーズや様々な広告媒体の効果的な活用など、PRしていく戦略・手法を検討すべきと考えるが大野知事の御所見は?

A.本県の魅力は、交通や生活の利便性が高いこと、自然が豊かな都市と地方の魅力を併せ持っていることなど様々なあるが、安心安全は大きな魅力の一つと考える。今後はより広く、その魅力を周知すべく、例えば、埼玉応援団のメンバーなど強い発信力をを持つ方々にSNSを通じてPRして顶くとともに、立地企業の誘致の際に強調するなど、県外への情報発信を強化していく。

新成人への対応について

Q.教育委員会、県民生活部、県警察、県内市町村等でそれぞれが新成人への対応を進めていると思うが、どのように連携を図っていくのか?

A.県教育委員会との連携は、消費生活相談員と連携したモデル授業の実践など、高校での消費者教育の充実を図っている。また、職員などが高校に出向いて「十八歳成人に備えて学ぶ消費者教育講座」を開催している。県警察本部との連携は、悪質事業者対策連絡会議を開催している。市町村との連携は、消費生活相談や相談受付時の留意点などの情報を提供している。

地域活動・視察関連 ダイジェストレポート

第6回県政報告会 (9月18日)



第29回 大正時代まつり参加 (10月9日)



松原秋まつり参加 (10月9日)



県立大宮ろう学園表敬訪問 (10月11日)



防犯のまちづくり議連で 防犯活動(10月12日)



坂戸市醤油王国弓削田醤油 さん視察(10月15日)



大宮女子ソフトボール 大会挨拶(10月23日)



さいたま市歯科医師会主催 「小中学生絵画コンクール」 視察(10月28日)

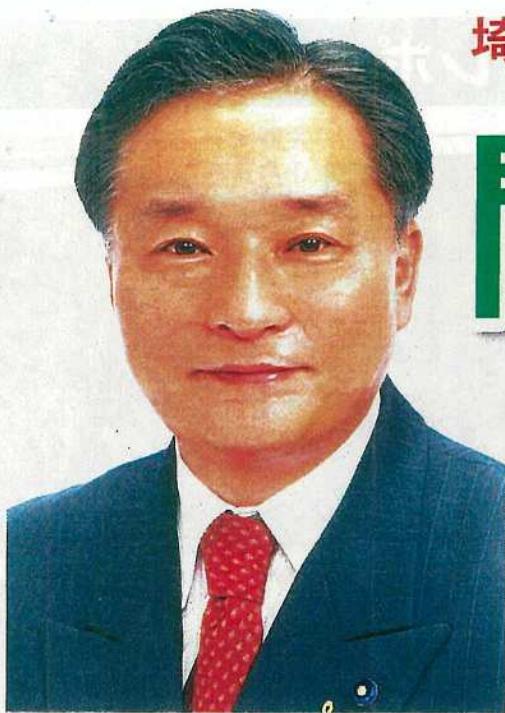


ハートフル・ハロウィンコンサート挨拶 (10月28日)



第6回食品ロス削減全国大会 inさいたま視察(10月30日)





埼玉県議会議員(北区選出)

せき

ね

のぶ

あき

県政レポート

関根 信明

令和5年
春号

埼玉県 令和5年度 当初予算案が可決!

皆様、こんにちは。埼玉県議会議員の関根信明でございます。日頃より皆様にはご支援、ご協力を賜り、そして埼玉県政に関心をお寄せいただきまして、誠にありがとうございます。

令和5年2月定例会が、2月20日から3月17日の日程で開催されました。今議会は令和5年度の県政運営及び予算編成に関する基本的な考え方方が示され、「令和5年度当初予算案 ポストコロナ元年～持続可能な発展に向けて～」として、過去2番目の規模となる一般会計2兆2,110億9,500万円の予算が可決されました。

詳しくは下段で説明とさせて頂きますが、右記のQRコードより埼玉県議会ホームページにて予算の詳細をご覧いただくことができますので宜しくお願いします。。

新年度が始まり、私自身も2期目のスタートとして、地域の皆様の代表として全力で務めて参ることをお誓い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

埼玉県議会議員 関根信明



埼玉県 令和5年度 当初予算 一般会計 2兆2,110億9,500万円 可決!

社会的課題の解決と
経済の両立

新型コロナウイルス
感染症の拡大防止

「日本一暮らしやすい
埼玉」実現への加速

の3本柱

●社会的課題の解決と経済の両立(抜粋)

- DXの推進による生産性の向上 15億7,500万円
- 資源のスマートな利用の推進 18億8,300万円
- 輝き続ける人材の育成・確保 2億3,400万円

●新型コロナウイルス感染症の拡大防止(抜粋)

- 新型コロナウイルス感染症対策事業 1,279億7,200万円
- ワクチン接種の推進 63億7,000万円
- 福祉施設等における感染症拡大防止策 27億9,600万円

●③「日本一暮らしやすい埼玉」実現への加速(抜粋)

- 災害・危機に強い埼玉の構築 127億5,500万円
- 県民の暮らしの安心確保 29億9,400万円
- 介護・医療体制の充実 5億3,700万円
- 子育てに希望が持てる社会の実現 25億3,000万円
- 未来を創る子供たちの育成 / 人生100年を見据えたシニア活躍の推進 31億1,100万円
- 誰もが活躍し共に生きる社会の実現 2億5,600万円
- 稼げる力の向上 138億8,100万円
- 支え合い魅力あふれる地域社会の構築 4億5,900万円
- 儲かる農林業の推進 1億4,700万円
- 未来を見据えた社会基盤の創造 48億6,600万円
- 豊かな自然と共生する社会の実現 62億9,500万円

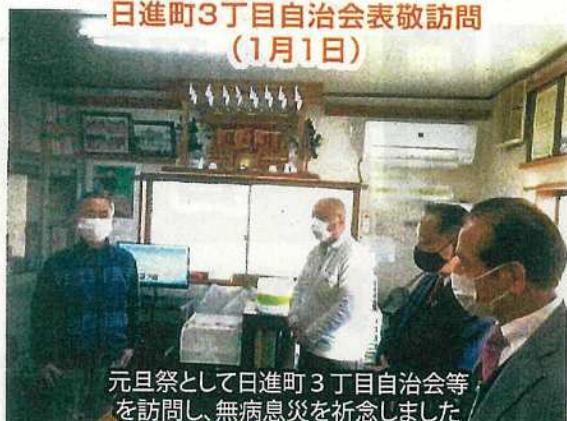
令和5年2月定例会で議決された主な意見書・決議

- 保育士の配置基準の見直し及び人材確保等を求める意見書
- 再生可能エネルギー特別措置法に基づく認定失効制度の系統連系工事着工申込みの見直しを求める意見書
- 緊急避妊薬に対するアクセス改善を求める意見書
- 帯状疱疹ワクチンの定期接種化及び助成制度の創設を求める意見書
- 警戒的障害者に関する法律の整備と全国一律の施策展開を求める意見書
- 地域のグリーントランステーナーメーション(GX)の促進を求める意見書
- 北朝鮮による弾道ミサイルの発射に重ねて断固抗議し、制裁措置の厳格な履行等を求める決議



地域活動・視察関連 ダイジェストレポート

日進町3丁目自治会表敬訪問
(1月1日)



元旦祭として日進町3丁目自治会等を訪問し、無病息災を祈念しました

さいたま市新年名刺交換会参加
(1月4日)



実際に、3年ぶりに開催されました
多くの方々と新年のご挨拶をさせて頂きました

埼玉県議会賀詞交換会参加
(1月5日)



埼玉県議会賀詞交換会が大野知事及び執行部の皆様、県議の皆様のもと開催されました

豊かな埼玉をつくる県民の集い参加
(1月6日)



国県各市町村、経済界で物価高対策、コロナ対策、中小企業者対策等課題克服へ決意を新たにしました

東大宮レバーズリトルの新年参拝
(1月8日)



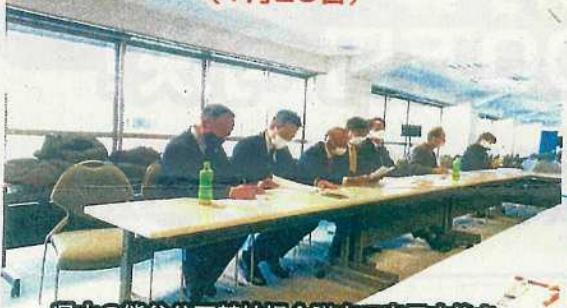
氷川神社で東大宮レバーズリトルの新年の参拝を行い
今年1年怪我がないよう選手の活躍等祈念しました

東大成1丁目自治会役員顔合わせ会参加
(1月14日)



旧さいたま北部医療センターの跡地活用について佳境になってきたことをご報告しました

埼玉県グラウンド・ゴルフ協会意見交換会参加
(1月28日)



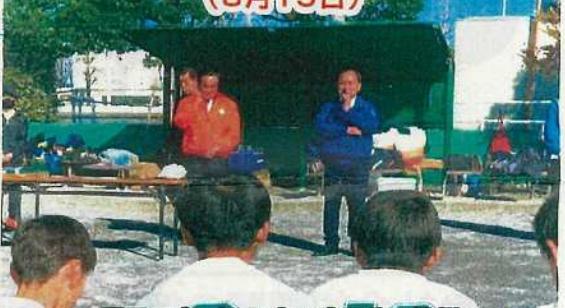
県立の熊谷公園競技場会議室で意見交換を
させて頂き、抱える課題についてお話を頂きました

浦和競馬組合議会参加
(3月16日)



令和5年度予算案、4年度補正予算案他
5議案無事可決されました

日進サッカー少年団の卒団式参加
(3月19日)



男子15名、女子9名の卒団生の皆様、
次のステージで更に飛躍する様祈念します

尚武館少年武道種目別選手権参加
(3月21日)



第20回記念大会、尚武館創設50周年の記念すべき
大会で多くの選手の頑張りを拝見しました

埼玉福祉事業協会
杉の子マート桶川店の内覧会(3月23日)



埼玉福祉事業協会8店目「杉の子マート桶川店」
障害者の雇用創出のための素晴らしい施設です

大宮華道連盟第137回華展視察
(4月1日)



すでに137回目の開催、69年目を迎めました
お花は本当に心和みますね

関根信明YouTubeチャンネルにて 地域の整備・工事の現地リポートをお届けしています!



関根信明県政レポートR0515号 編集・発行:埼玉県議会自由民主党議員団
関根信明政務事務所

〒331-0823さいたま市北区日進町2-789
TEL・FAX 048(664)1313
Eメール sekine_nobuaki@yahoo.co.jp



最新情報は
埼玉県議会議員
関根信明ホームページ
をご覧ください



【関根信明プロフィール】

- 自民党南第4区第1支部長
- 自民党さいたま市北区支部長
- 生年月日 昭和33年5月7日 日進町生まれ
- 出身校 日進小学校、日進中学校、川越高校、学習院大学法学院卒業
- 会社 有限会社エスサン(不動産管理)代表取締役
- 家族 妻、三男一女 モットー 誠実・即行・皆様の代弁者
- 企画財政委員会
- 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会



フジミタウン
南口
日進駅
山水
こちら